

電子お薬手帳「お薬情報玉手箱」
導入薬局店長様
導入企業ご担当者様

冠省、

つとにご案内申し上げておりますが、日本保険薬局協会は、平成28年に予定されている診療報酬改定において電子お薬手帳提供サービスの評価が何らかの形で盛り込まれるよう、厚生労働省等働きかけを行っております。このためにはできるだけ多くの薬局が電子お薬手帳サービスを提供しているという状況が重要であり、先駆的に薬局現場にて電子お薬手帳「お薬情報玉手箱」を患者様に使用していただいている皆様には、心より感謝申し上げますとともに敬意を表する次第です。

こうした状況がさらに広がっていくよう、当会のホームページにおいて電子お薬手帳に関する情報提供活動を拡充してまいりました。この成果は、別紙でご覧いただけるように、今年度に入り当会のホームページをアクセスしていただく方のうちで3割から4割近くの方が電子お薬手帳の情報参照のためにこれを行うという、うれしい結果が続いております。これには、電子お薬手帳に対する関心が高まっているという時代背景もありますが、グーグルの検索エンジンで「電子お薬手帳」の検索をすると、当会のホームページ URL が常にトップにランクされていることにも表れているように、質の高い、継続的な情報提供が効果的であるとの思いを強くしております。

今般、新たに電子お薬手帳サービス提供薬局（含む準備中薬局）を検索できるシステムを開発し、ホームページから簡単に該当薬局情報を参照できるようにいたしました。本システムは、以前より構築してきた会員薬局データベースを活用するもので、順次情報を追っていくと個々の薬局のホームページに到達し、それぞれの薬局の広報にも役立つものです。

この機会に、協会ホームページトップの日本地図バナーからアクセスし、ご自分の薬局の情報についてご確認していただけますよう、また、準備中の薬局については一日も早いサービス提供開始を行っていただけますよう、お願い申し上げます。ちなみに、データベースに蓄積しているデータを充実させることにより、それぞれの薬局について患者様により身近に感じてもらうことも可能で

すので、併せてデータベースの充実もお願いいたします。

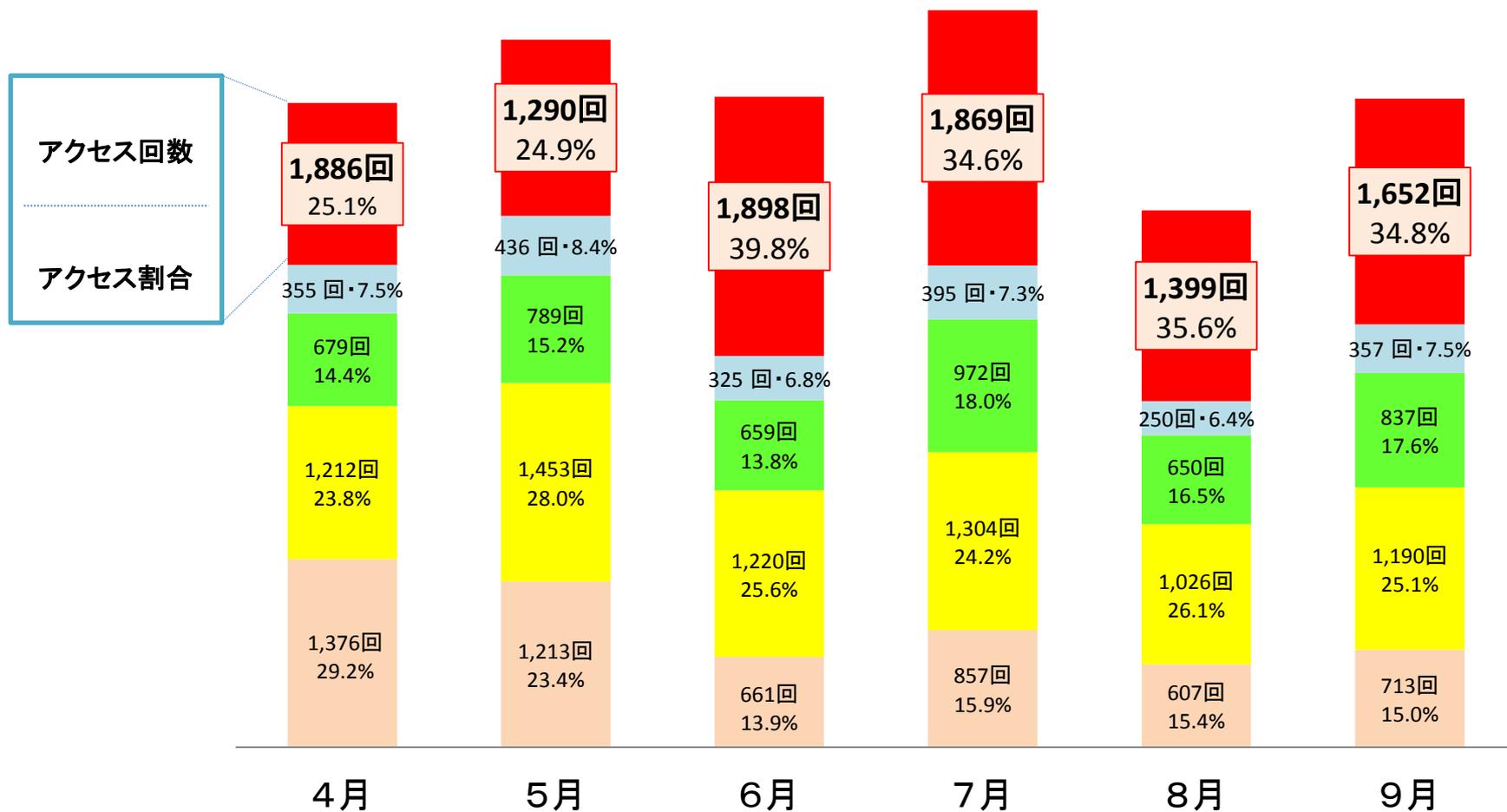
本件については、当会松尾が担当し、データベースの充実等を行っております。
ご質問、ご意見等是非とも当人あてお寄せいただきたく、重ねてお願い申し上げます次第です。

末尾になりましたが、季節の変わり目、ご自愛専一のほどお祈り申し上げますとともに、ご報告とお願いまで。

平成 26 年 10 月 6 日
日本保険薬局協会
専務理事 皆川 尚史

NPhAコンテンツ内訳 (2014年度 各月)

■ その他
 ■ 正会員一覧関連
 ■ NphA概要
 ■ ブロック関連
 ■ お薬手帳TOP画面



NPhAコンテンツ内訳割合 (2014年4月～9月累計)

